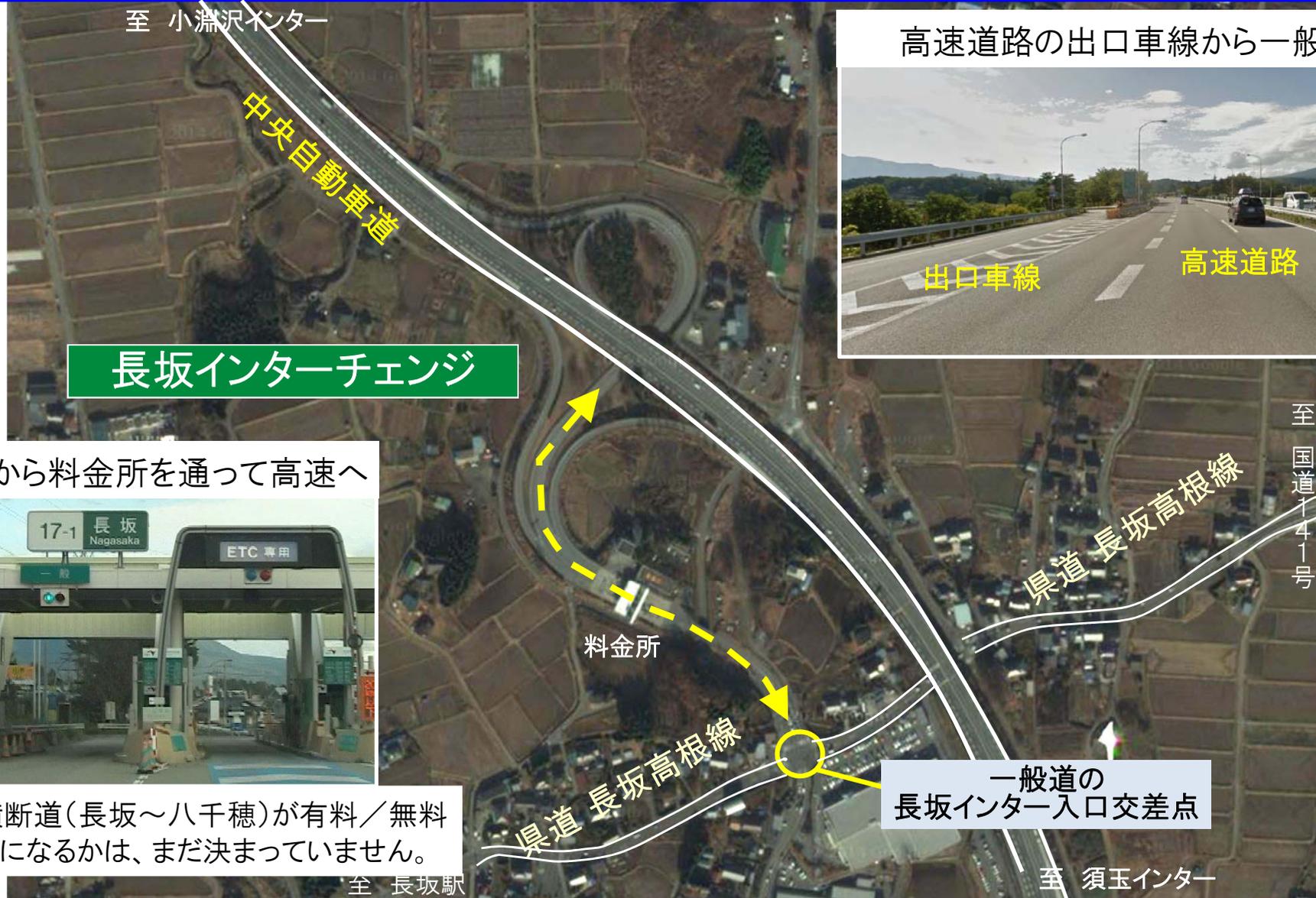


インターチェンジ（IC）について

インターチェンジとは (中央自動車道 長坂インターチェンジ)

- ・高速道路への乗り降りは、インターチェンジ(立体交差点)を使って行います。
- ・たとえば、北杜市の長坂地区には、中央道長坂インターチェンジが設置されています。



※中部横断道(長坂～八千穂)が有料/無料のどちらになるかは、まだ決まっていません。

至 長坂駅

画像 ©2014 Cnes/Spot Image, DigitalGlobe, TerraMetrics, 地図データ ©2014 Google, ZENRIN

一般的なインターチェンジ設置の考え方

・北杜市には、約10km間隔で、須玉、長坂、小淵沢の3つのインターがあります。



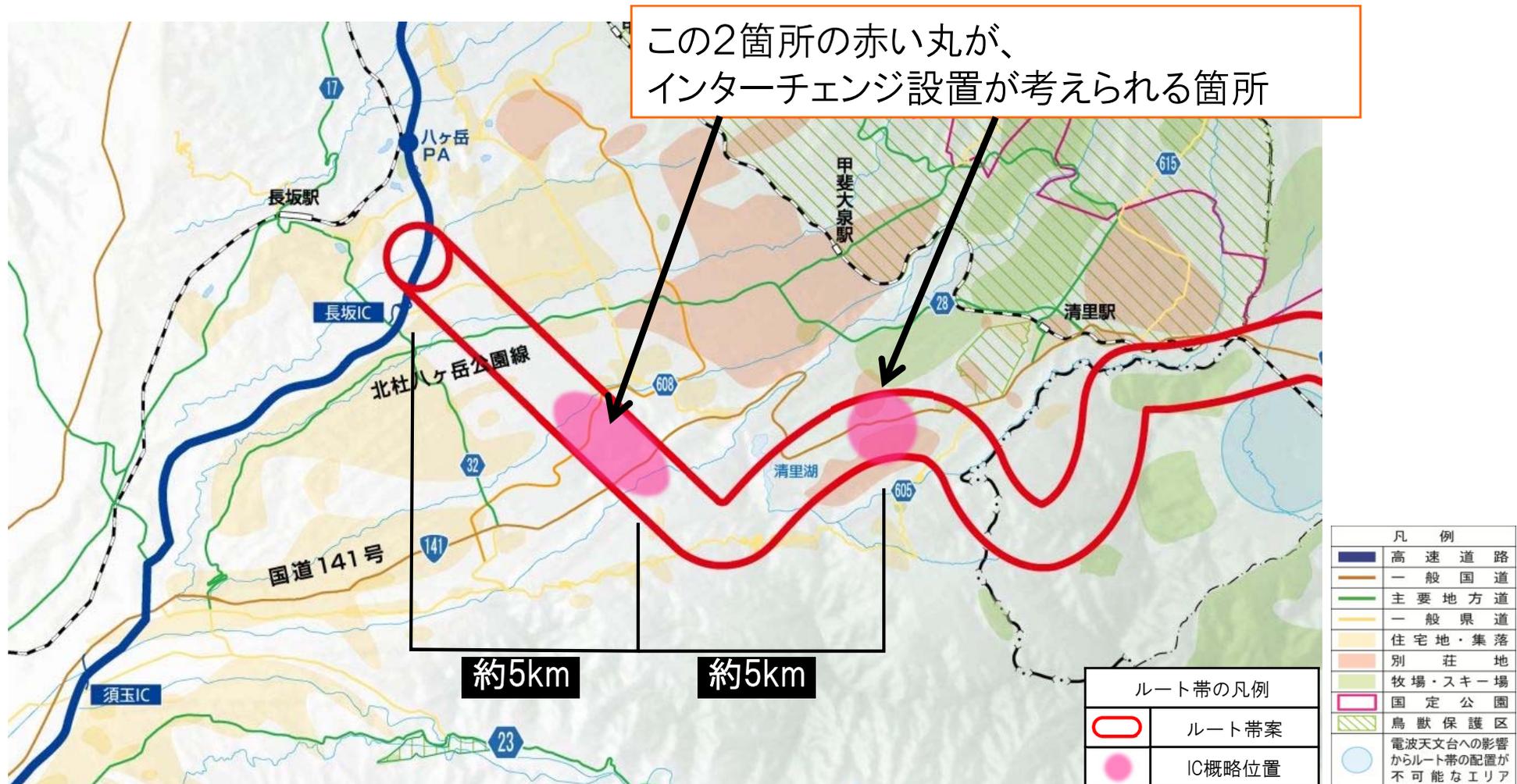
【一般的なインターチェンジ設置の考え方】

- 大都市部では5～10km、平地で小都市が点在する場合は15～25km程度の間隔が目安。
- 主要道路との交差点に設置。
- 利用する地域内の人口が5万人以上のときに設置。
- 重要な交通拠点(空港、港湾、流通施設、国際観光上重要な箇所)に設置。

公表されているルート帯とインターチェンジの概略位置

【国交省が公表している、中部横断道のインターチェンジ概略位置と考え方】

- ・住宅地・集落や公共施設へのアクセス性に配慮
- ・観光地(清里地域等)へのアクセス性に配慮
- ・主要な道路への連結に配慮
- ・連結位置の間隔に配慮



出典：国交省主催の「関東地方小委員会(平成26年第2回(H26.7.23))の資料」を基に作成

一般的な高速道路の整備効果です。

●物流の速達性向上

農業、工業、商業などの、物流の速達性向上

●観光、地域間交流人口拡大

移動時間の短縮によって、観光客や地域間交流人口の増加

●生活利便性の向上

買い物、通勤などの日常生活の利便性向上

●救急医療の速達性向上

救急医療患者の医療施設への搬送時間短縮

●地域の防災性向上

災害時の救助車両移動、支援物資輸送の強化

インター周辺のまちづくりの取組事例①

・新たに整備されるインターチェンジ周辺の「まちづくり方針、インターチェンジ活用方法」の検討が、さまざまな地域で行われています。

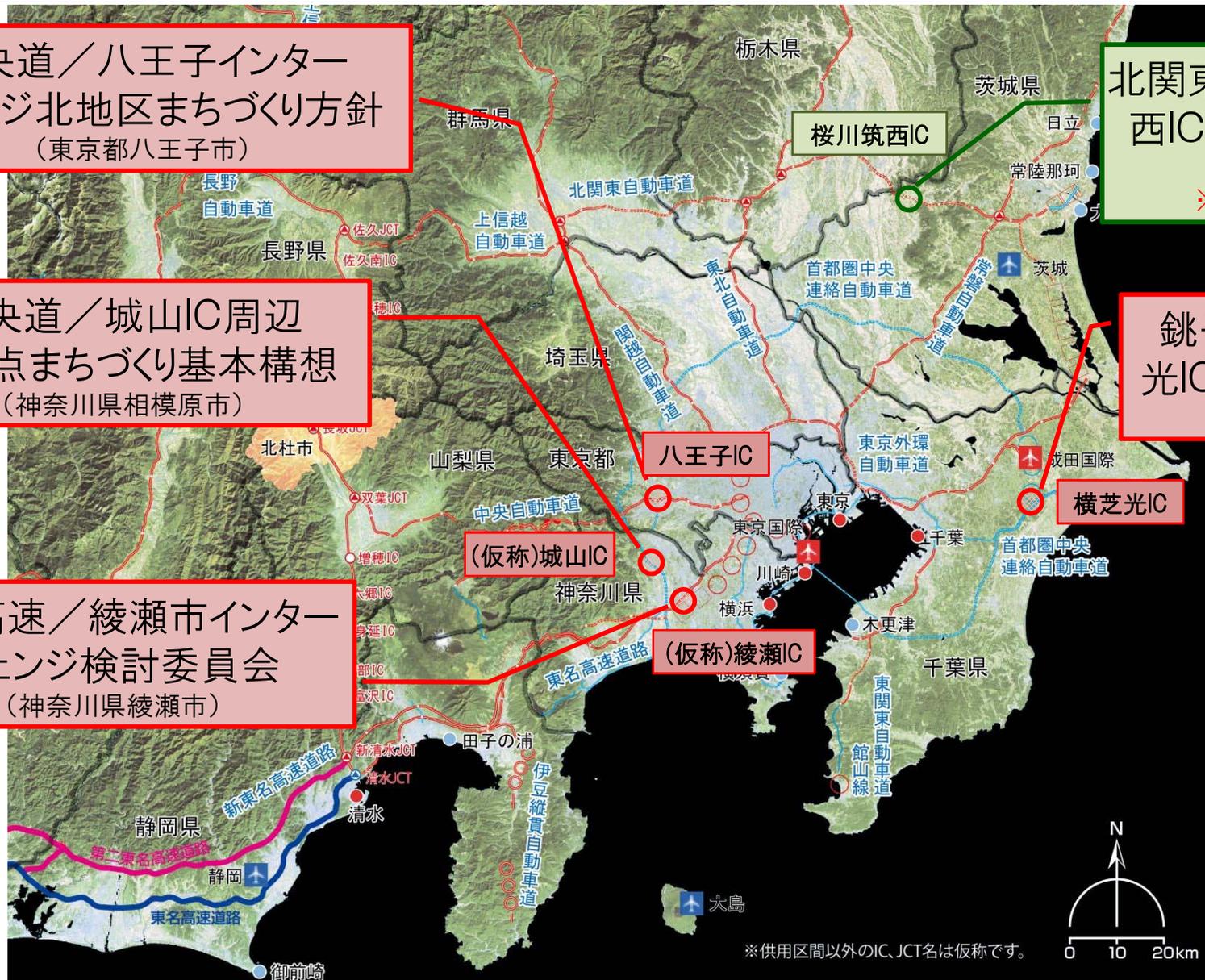
中央道／八王子インター
チェンジ北地区まちづくり方針
(東京都八王子市)

圏央道／城山IC周辺
新拠点まちづくり基本構想
(神奈川県相模原市)

東名高速／綾瀬市インター
チェンジ検討委員会
(神奈川県綾瀬市)

北関東自動車道／桜川筑
西IC周辺都市整備構想
(茨城県桜川市)
※次頁以降で内容掲載

銚子連絡道路／横芝
光IC等活用検討委員会
(千葉県横芝光町)



※供用区間以外のIC、JCT名は仮称です。

出典：地図は国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所パンフレットを加工

インター周辺のまちづくりの取組事例② 【桜川筑西 I C 周辺都市整備構想】

・茨城県の桜川市で行っている、北関東自動車道「桜川筑西インターチェンジ」を活用する「まちづくり方針、取組み」の事例について紹介します。

●基本方針「インターを活用して、ヒト・モノを呼び込み、地域活性化に役立てる」

- ・企業や産業立地誘導
- ・交流機能の導入
- ・広域との連携
- ・資源や産業の活用による交流人口の誘導

(次頁以降で具体取組み紹介)



茨城県桜川市の取組事例

■田舎暮らし支援、空き家情報提供

(財)グリーンふるさと振興機構

・都市と農村や漁村との交流を図る「グリーンツーリズム」を推進

⇒ 田舎暮らし希望の都市住民に向けて、空き家の情報提供や農家民宿を紹介



■滞在型農業施設「笠間クラインガルテン」の整備

①宿泊機能付き市民農園

②日帰り市民農園

③クラブハウス

(栽培講習会、体験教室、交流会の開催)

④農産物直売所



茨城県桜川市の取り組み事例

■ 地場産品を活用した特産品開発

・商店街関係者、地域住民、大学教授や学生ら130名のグループ

⇒ 特産品「筑波北条米」の特産メニューを開発

①地元の特産品「筑波北条米」を原料とした
「北条米(マイ)スクリーム」を開発

②近くの小美玉市第三セクター
「美野里ふるさと食品公社」に製造委託

③北条商店街の食料品店4軒等で販売



道路利用者の利便性向上【その他】

高速道路上の案内標識は、SA・PA(パーキングエリア)のみの案内でしたが、2014年から、道の駅への案内標識を設置することが可能となりました。

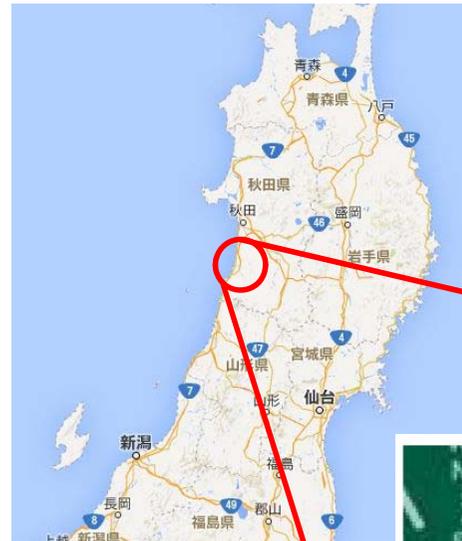


サービスエリア(緑)及び
道の駅までの距離標識



道の駅の予告標識

【実例：日本海沿岸東北自動車道(秋田県)】



インターチェンジへの配慮事項

インターチェンジへの配慮事項(必要な位置等)を考えるには、利用者をイメージすることが必要です。

●インターチェンジ(中部横断自動車道)の利用者は？

観光客？

農業・工業・商業の従事者？

通勤利用者？

レジャー、買い物に行く北杜市民？ …… 他には？最も重要なのは？

●どこにインターチェンジがあると、利用者が便利？

観光地の近く？

集落の近く？

何に近づけるべき、逆に何から遠ざけるべき……？